

第18回 『大豆畑の草取り、暑気払い』

と き 平成22年8月7日(土) 15:00 - 21:30 (その後、二次会あり)

ところ 堀の内の畑、園主の作業小屋

天 気 快晴

参加者 石田、霧生、久保、坂本、柴田、高田夫妻、高橋夫妻、福富、百崎母子、松尾、松本夫婦、
吉田 計16名(子ども1名含む)

15時に大豆作業と暑気払い準備がスタート

- 久保、松本夫妻、霧生さん、高田裕司さんの順で、作業小屋に集合。掃除やテーブルと椅子の準備を始める。
- 石田さんが軽トラで登場。堀の内の畑へ。柴田さんと吉田さんは直接現地へ。中耕除草の作業を3人で開始。14畝なので1人4往復以上。株元に草が残るが気にしてられない。暑気払いの練習は読んでいたが、気にせずクワをふるう。さすがチームグリーン！回り刈りもしておく。お盆ですから…。
- 今回は、火熾しがなかったため、暑気払いの準備はすぐに完了。堀の内の3人には申し訳なかったが、1回目の練習を15:30に。
- 16時前に、坂本さん、高橋広明さん、福富さんが同じこどもの国線を使って到着。
- 早速、2回目の練習を開始。ただし、つまみはおあずけ。
- 福富さんの歴史レクチャーが始まり、誰も止められない。運良く松尾さんが現れ、レクチャーはうやむやの形で終了。

17時過ぎに正式開演

- 石田さんと柴田さんが堀の内から無事に帰還。次に柴田さんが吉田さんを迎えに再度堀の内へ。戻ってきた軽トラを今度は石田さんがグリーンへ。石田さんが自転車で戻り、暑気払いが本格的に。

19時過ぎに全員集合

- 百崎母子、高橋美恵子さん、高田直子さんが到着し、参加予定者が全員終結。宴はピークに達した。
- 差し入れメニュー(ご参考、敬称略)
 - 松本 お稲荷さん、ポトフ風スープ(現地で料理、会費徴収)
 - 坂本 石垣島産ドラゴンフルーツ、横浜産カキピー / 松尾 ゴーヤチャンプル
 - 高田 ゆでオクラ、伏見甘長とひき肉の佃煮風 / 霧生 ゴーヤと豆を使ったサラダ2種
 - 百崎 鶏手羽元の赤ワイン煮、ワイン / 久保 帆立ソフト貝柱、スモークサーモンチップ
- まるちゃんのヤットンダ踊り、高橋美恵子さんのギターで大いに盛り上がった。久保は拓郎の「落陽」で美恵子さんとデュオ。いつも飲むと止まらないが、少しガマン。石田さんもギターでブルースのパフォーマンスを。

21時半に一次会解散

- 名残惜しくも集合写真を撮って解散。石田さん、久保、柴田さん、高橋夫妻、吉田さんが残って、そのまま二次会に。アルコールが足りなくなり、久保持参のビール券を使って買い出しへ。何時に二次会が解散となったかは、覚えていない(たぶん11時過ぎ)。覚えているのは「しぼったばかりの夕陽の赤が・・・」。

(記録：久保 文雄)